



平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 あい ホールディングス株式会社
 コード番号 3076 URL <http://www.aiholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々木 秀吉
 (氏名) 唐崎 英明

TEL 03-3249-6335

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	25,625	15.4	4,030	34.5	4,121	21.4	2,379	13.3
24年6月期第3四半期	22,208	8.7	2,997	23.9	3,393	22.2	2,100	21.9

(注) 包括利益 25年6月期第3四半期 3,097百万円 (40.8%) 24年6月期第3四半期 2,200百万円 (17.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	50.23	—
24年6月期第3四半期	38.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第3四半期	32,919	23,008	69.9	485.78
24年6月期	29,772	20,763	69.7	438.38

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 23,008百万円 24年6月期 20,763百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年6月期	—	10.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	13.7	4,850	36.9	5,000	25.9	2,750	14.3	58.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期3Q	56,590,410 株	24年6月期	56,590,410 株
② 期末自己株式数	25年6月期3Q	9,225,613 株	24年6月期	9,224,970 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期3Q	47,365,188 株	24年6月期3Q	54,718,950 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成24年8月17日に公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。修正の理由等については、別途本日開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題による世界的な金融不安や中国及び新興国の経済成長の鈍化等により、先行きの不透明感が強まる状況で推移いたしました。一方、期後半においては新政権による経済政策への期待感を背景に、円安基調への移行、株式市場における株価の上昇傾向等、改善の兆しも見えてまいりました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は256億2千5百万円（前年同四半期比15.4%増）となり、営業利益は40億3千万円（前年同四半期比34.5%増）、経常利益は41億2千1百万円（前年同四半期比21.4%増）、四半期純利益は23億7千9百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション向けセキュリティシステム及び法人向けセキュリティシステム共に販売が順調に推移したこと等により、売上高は58億1千5百万円（前年同四半期比28.9%増）、セグメント利益は17億1千7百万円（前年同四半期比119.0%増）となりました。

② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他事務用機器につきましては、前年同四半期における金融機関向け大型案件に匹敵する販売が無かったこと等により、売上高は19億1千6百万円（前年同四半期比12.4%減）、セグメント利益は4億4千万円（前年同四半期比13.1%減）となりました。

③ 保守サービス

保守サービスにつきましては、企業の経費削減に伴い保守契約・点検修理が減少したこと等により、売上高は12億8千2百万円（前年同四半期比2.1%減）、セグメント利益は1億3千1百万円（前年同四半期比26.4%減）となりました。

④ 情報機器

情報機器につきましては、海外子会社であるSilhouette America, Inc. にて発売した、コンシューマ向け小型カッティングマシンの販売が好調に推移したこと等により、売上高は58億7千3百万円（前年同四半期比14.1%増）、セグメント利益は6億3千万円（前年同四半期比18.0%増）となりました。

⑤ 計測機器及び環境試験装置

計測機器及び環境試験装置につきましては、計測機器の販売は堅調に推移したものの、環境試験装置の販売が企業の設備投資抑制の影響を受けたこと等により、売上高は14億1千8百万円（前年同四半期比5.9%減）、セグメント利益は1億4千9百万円（前年同四半期比22.9%減）となりました。

⑥ 設計事業

設計事業につきましては、耐震診断等の受注増加により、売上高は36億8千9百万円（前年同四半期比8.6%増）、セグメント利益は7億5千万円（前年同四半期比23.6%増）となりました。

⑦ リース及び割賦事業

リース及び割賦事業につきましては、売上高は51億4千4百万円（前年同四半期比37.6%増）、セグメント利益は8千9百万円（前年同四半期比5.4%減）となりました。

⑧ その他

その他につきましては、売上高は4億8千5百万円（前年同四半期比18.4%増）、セグメント利益は3千7百万円（前年同四半期比167.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して31億4千7百万円増加し、329億1千9百万円となりました。主な要因は、流動資産の現金及び預金13億5千万円増加、受取手形及び売掛金4億4千2百万円増加、有価証券5億8千8百万円減少、商品及び製品12億7千2百万円増加、投資その他の資産の投資有価証券5億1千4百万円増加等であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して9億2百万円増加し、99億1千万円となりました。主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金14億7百万円増加、賞与引当金2億3千5百万円増加、その他7億9千2百万円減少等であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して22億4千4百万円増加し、230億8百万円となりました。主な要因は、四半期純利益23億7千9百万円の計上、配当金8億5千2百万円の支払、その他有価証券評価差額金5億1千3百万円増加、為替換算調整勘定2億5千8百万円増加等であります。この結果、自己資本比率は69.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年8月17日付の「平成24年6月期 決算短信」にて公表いたしました、平成25年6月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、別途本日開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,012	10,362
受取手形及び売掛金	5,201	5,643
リース投資資産	584	716
有価証券	988	399
商品及び製品	2,614	3,887
仕掛品	75	69
未成工事支出金	251	203
原材料及び貯蔵品	471	440
その他	1,433	1,829
貸倒引当金	△40	△53
流動資産合計	20,594	23,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,514	1,450
土地	4,287	4,287
その他（純額）	430	477
有形固定資産合計	6,232	6,214
無形固定資産		
のれん	735	622
その他	131	110
無形固定資産合計	866	732
投資その他の資産		
投資有価証券	1,334	1,849
その他	896	777
貸倒引当金	△152	△154
投資その他の資産合計	2,079	2,471
固定資産合計	9,177	9,419
資産合計	29,772	32,919

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,849	4,257
未払法人税等	844	639
賞与引当金	104	340
製品保証引当金	15	12
受注損失引当金	26	16
その他	2,763	1,970
流動負債合計	6,604	7,237
固定負債		
退職給付引当金	845	899
資産除去債務	7	7
その他	1,549	1,765
固定負債合計	2,403	2,672
負債合計	9,008	9,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,049	9,049
利益剰余金	12,143	13,670
自己株式	△4,688	△4,688
株主資本合計	21,504	23,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△236	277
繰延ヘッジ損益	△0	△53
為替換算調整勘定	△503	△245
その他の包括利益累計額合計	△740	△21
純資産合計	20,763	23,008
負債純資産合計	29,772	32,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	22,208	25,625
売上原価	13,953	15,789
売上総利益	8,255	9,835
販売費及び一般管理費		
役員報酬	155	171
給料及び手当	1,818	1,903
賞与	192	226
賞与引当金繰入額	216	241
退職給付費用	146	144
その他	2,730	3,117
販売費及び一般管理費合計	5,258	5,805
営業利益	2,997	4,030
営業外収益		
受取利息	9	19
受取配当金	12	14
持分法による投資利益	—	18
受取賃貸料	65	53
その他	352	28
営業外収益合計	439	133
営業外費用		
支払利息	4	2
為替差損	—	9
デリバティブ評価損	23	11
雑損失	4	16
その他	11	3
営業外費用合計	43	43
経常利益	3,393	4,121
特別利益		
投資有価証券売却益	29	15
その他	0	—
特別利益合計	29	15
特別損失		
固定資産除却損	14	2
投資有価証券売却損	26	1
投資有価証券評価損	93	3
有価証券償還損	—	263
その他	2	18
特別損失合計	136	290
税金等調整前四半期純利益	3,286	3,846
法人税、住民税及び事業税	1,149	1,492
法人税等調整額	36	△25
法人税等合計	1,186	1,467
少数株主損益調整前四半期純利益	2,100	2,379
少数株主利益	—	—
四半期純利益	2,100	2,379

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,100	2,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81	513
繰延ヘッジ損益	△6	△53
為替換算調整勘定	25	258
その他の包括利益合計	100	718
四半期包括利益	2,200	3,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,200	3,097
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	4,511	2,186	1,310	5,148	1,506	3,396	3,739	21,799	409	—	22,208
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	0	43	46	1	—	18	110	1	△112	—
計	4,511	2,186	1,354	5,195	1,507	3,396	3,757	21,909	410	△112	22,208
セグメント 利益	784	506	178	534	193	607	94	2,899	14	83	2,997

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額83百万円には、セグメント間取引消去39百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益43百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	5,815	1,916	1,282	5,873	1,418	3,689	5,144	25,139	485	0	25,625
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	2	32	28	6	—	21	92	0	△92	—
計	5,815	1,919	1,315	5,901	1,424	3,689	5,166	25,231	485	△91	25,625
セグメント 利益	1,717	440	131	630	149	750	89	3,909	37	83	4,030

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額83百万円には、セグメント間取引消去49百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益33百万円が含まれております。

3. セグメント利益、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。